

第37回「ハートミーティング」意見交換の内容について

西京区役所職員サービス向上グループ

★参加メンバーからの主な声

- 西京区役所のサービス向上等を目的として、平成23年7月から活動を開始し、これまでに研修会の実施やニュースレターの発行等を行っている。
- また、昨年度には、「誰もが“わかる”案内」を目指し、エレベーターや階段付近の誘導案内表示を設置したり、案内パンフレットの文字やレイアウトの見直しなどを行った。
- グループ活動を通じて、区役所の案内の向上を図ることができ、また、取組を通じてグループメンバーの能力向上を図るとともに、所属を越えた横のつながりを作ることができた。
- 今年4月に組織改正が行われ、区役所の総務課とまちづくり推進課が地域力推進室になったことで、互いの事業に参画する等、これまで以上に協力しながら業務に取り組むことができている。

★市長からのコメント

- 案内板の設置や案内パンフレットの作成など、工夫しながら取組を進めてもらい、心強く思っている。今年度においても、他の区役所の取組を参考にしながら発展的に取り組むとともに、区役所同士で情報共有を図りながら、更に高めていてもらいたい。
- 一人で考え、実践できることには限界がある。若手職員が集まって議論する、職場で気軽に議論する。こういった「何でも相談し合える気風」ができること自体に大きな意義がある。
- 京都の素晴らしいところは、地元の方々の絆・人間関係が強く残っていることであり、そういった方々と協力し合い、支え合える関係を作っていくこと、広げていくことが京都を活性化させる重要な視点である。
- 今年度の組織改正では、地域力をより一層高め、「区役所から京都を変えていく」ために区役所改革を行い、各区役所・支所に地域力推進室を設置した。区民に最も近い区役所職員が、まちづくりについて考え、共汗の精神でまちづくりを行ってもらいたい。